

プラマークごみ (プラスチック製容器包装)



レジ袋、お菓子やパンの袋、プリン・ゼリーのカップなど

集められたプラスチック製容器包装は、異物の除去、圧縮などの処理をされ、もう一度プラスチック原料として再資源化されるほか、鉄や化学製品をつくる工場に使われる原料等になります。

分別のコツ！

- ・まとめて透明、または半透明の袋（なるべくプラマークのついた袋）に入れます。
- ・食品などが付着した容器等はよく洗って、乾かして出します。
- ・汚れがとれないものや、プラマークのついていないプラスチック製品は、もえるごみに出してください！

もえるごみ減量化への道 資源にする 1



Let's try!

もえるごみ → 資源

私たちが少し分別を意識するだけで、もえるごみではなく、資源となるごみがあります。

※この他にも、新聞紙やダンボール、ペットボトルや布類なども資源となります。詳しくは、町民カレンダーの「ごみと資源の分け方、出し方ページ」をご覧ください。

剪定枝・草・葉



庭の手入れなどで出た枝、草、葉を「剪定枝・草・葉」の日に出すと、グリーンリサイクルセンターで堆肥やチップとして再資源化されるため、もえるごみを減らすことができます。

分別のコツ！

- ・1本の枝の長さ120cm未満、太さ10cm未満（太い枝は10cm未満に割る）にまとめます。
- ・葉、草は、十分に乾燥させて、根、ごみ、土などの混入のないようにしてください。

造園業などの事業活動によって発生したものは、事業系ごみとなりますので直接グリーンリサイクルセンターへ搬入してください。(有料)

雑がみ



紙箱、チラシ、パンフレット、紙袋など

紙ごみを「雑誌・雑がみ」として分別することで、再資源化されます。

分別のコツ！

- ・細かい紙類は、封筒や紙袋に入れてまとめるか、チラシの間にはさみます。紙の持ち手の袋に入れてください。
- ・紙以外の素材（セロハンテープ、封筒のフィルム部分、ホチキスの針など）は、取り除きます。
- ・ひもで十字にしばって出すこともできます。
- ・臭いのついたもの、油や汚れのついたもの、カーボン紙、紙コップなど特殊加工されたものはもえるごみに出してください。

町民カレンダーは自治会を通じて配布します。また、役場やぶらっと・かいせいでも配布しています。



「町民カレンダー」を確認し、地区ごとの決められた収集日・時間にごみを出しましょう。

決められた日・時間に出す

私たちが出すもえるごみの中には、分別すれば資源となるものも多くあります。

一人ひとりが少しずつ工夫をすることで、もえるごみとして出されるごみは減ります。もえるごみを減らせば、収集運搬費や処分費を減らすことができます。

もえるごみを資源にする

特集 開成町の もえるごみ

知ってますか？ もえるごみ のこと

環境防災課 ☎84-0314

町内の家庭等から出されたもえるごみの量*

2,940 t

町民ひとりあたりのもえるごみの量*

約169kg

もえるごみの収集運搬費*

31,118,858 円

町民ひとりあたり
約1,792円

※平成28年度の排出量及び経費
※人口は平成29年4月1日現在(17,363人)

ごみのゆくえ

家庭から出たもえるごみが、どこに行くかを知っていますか？ 開成町はもえるごみの処理施設や埋立てをする最終処分場を町内に持っていない。

生ごみや生活用品などのプラスチック製品、ゴム製品などのもえるごみは、山北町にある「足柄西部環境センター」で焼却し、その焼却灰は遠く長野県の処分場まで運搬し埋立処分しています。また、もえないごみとして回収されたガラス製品、セトモノ類も足柄西部環境センターで破砕し、

焼却灰とは別の長野県の処分場で埋立処分しています。この埋立地も、無限にあるわけではありません。私たちがごみをたくさん出せば、埋立地はあっという間にいっぱいになってしまいます。そうなる前、最終処分場を町内に持たない私たちは、新たに町内に処分場を造るか、焼却灰を受け入れてくれる処分場を探さなくてはなりません。

資源として再利用できるものは分別し、日常生活を見直し、ごみの減量化にご協力ください。



長野県にある最終処分場